第５号様式（第９条関係）　　（日本工業規格Ａ列４番）

（表面）

県外産業廃棄物の循環的な利用の状況報告書

年　　月　　日

香川県知事　　殿

報告者　住　所　香川県東かがわ市白鳥 119-7
氏　名　有限会社　マサヤ
代表取締役　昌山央幸
（法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名）
電話番号　0879－25－5262

年　　月から　　月までの間（　　年第　　四半期）の県外産業廃棄物の循環的な利用の状況について、香川県における県外産業廃棄物の取扱いに関する条例第 10 条の規定により報告書を提出します。

協議結果通知書又は直前の変更協議結果通知書の交付年月日及び番号			１７年１１月３０日　　第４５１０５号	
事業場の所在地			香川県東かがわ市白鳥１１９番地７	
県外産業廃棄物	一般的な名称		発泡スチロール	
	種類		廃プラスチック類	
	県外排出事業者	氏名又は名称及び代表者の氏名	別紙のとおり	
		住所又は所在地	別紙のとおり	
		排出事業場の名称及び所在地	別紙のとおり	
	搬入状況		搬入年月	搬入量
			2025 年　4 月	1,110ｋｇ
			2025 年　5 月	1,090ｋｇ
			2025 年　6 月	1,200ｋｇ
	保管量		なし	
再生品	種類		プラスチック樹脂ブロック	
	性状		固形状	
	製造量		３，４００ｋｇ	
	取引又は出荷の状況		プラスチック製品の原料として売却・再生利用される。	

（裏面）

循環的な利用に伴い生じた廃棄物	一般的な名称	該当なし
	種　　類	同上
	性　　状	同上
	発　生　量	同上
	処分方法	同上
	処　分　量	同上
循環利用施設の点検及び検査、放流水の水質検査等の維持管理の状況		担当従業員が始業時、点検・検査をしている。
参　考　事　項		

備考

1　毎年１回以上再生品の成分を分析し、その結果を翌年１月から３月までの期間の報告書の再生品の性状の欄に記載してください。

2　県外産業廃棄物の保管量については、当該四半期の末日現在の数量を記載してください。

3　当該四半期に排ガスの性状、放流水の水質等を測定したときは、その測定の状況及び結果を循環利用施設の点検及び検査、放流水の水質検査等の維持管理の状況の欄に記載してください。

4　記載事項のすべてを記載することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付してください。

5　氏名の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができます。